

ゲーテの会

日本の未来を拓くよすが（拠）を求めて

-日本の近代化を導いた人々の思想と行動、その光と影を追う-

身近に眼差しを向け、“文理融合”の世界に遊んだ人物

(Part II 思想・文学分野)

漱石と
日本の近代化の矛盾

講師：佐伯 啓思 先生

【講演要旨】

明治の文豪、夏目漱石は英国留学から帰国の後に、いくつかの講演を行います。そこで、漱石は、日本の表面的で即席の文明化（西欧化）を批判します。その後、漱石は、彼なりの個人主義を唱えたり、また、最後には禅的な境地に救いを求めたりもします。この漱石の葛藤は、明治に始まった西欧模倣の日本の近代化のひとつの典型といってよいでしょう。日本の近代化は、西欧的な学問や知識を身につけるところから始まり、そこに自我という意識がうまれてきます。しかし、そうすると、「日本的なもの」が見失われてゆき、この自我もきわめて頼りないものとなってゆくでしょう。漱石を導きの糸にしつつ、近代日本の知識人が直面した矛盾を考えてみたいと思います。

【講師略歴】

1949年生まれ。京都大学名誉教授、京都大学こころの未来研究センター特任教授。共生文明学、現代文明論現代社会論、社会思想史を研究テーマとし、現代社会を文明論的観点から捉え、政治、経済の分野を中心に広く評論活動をおこなっている。著書に『自由とは何か』（講談社現代新書 2004年）、『日本という「価値」』（NTT出版 2010年）、『現代文明論講義ニヒリズムをめぐる京大生との対話』（ちくま新書 2011年）、『西欧近代を問い直す』（PHP文庫 2014年）、『20世紀とは何だったのか』（PHP文庫 2015年）など多数。

日時： 2015年 6月4日（木）18:00～20:30

会場： 公益財団法人国際高等研究所

参加費： 2,000円（交流・懇談会費用を含む）

定員： 40名（申し込みが定員を超えた場合は抽選）

申込： 「参加申込書」（裏面）によりお願いいたします

詳細： <http://www.ias.or.jp/public/goethe.html>

しめきり

5月26日(火)

必着



参加申込書

- 下記に必要事項を記入して、FAX 又は郵送でお申し込みください。
- E-mail でのお申し込みの場合は、以下の内容を記載してお申し込みください。
- なお、申込書記載の個人情報は、当会の開催ご案内等を行うために使用させていただきますが、外部に公開することはありません。

◆ お問い合わせ、お申し込み先 ◆

〒619-0225 京都府木津川市木津川台 9 丁目 3 番地

公益財団法人国際高等研究所 事業部

けいはんな「ゲーテの会」事務局 (担当：竹島)

E-mail : goethe0828@iias.or.jp FAX : 0774-73-4005

第 23 回 満月の夜開く けいはんな哲学カフェ 「ゲーテの会」 2015 年 6 月 4 日 (木) 開催		
お名前		
ご所属		
部 署		
役 職		
連絡先	ご住所	
	TEL	FAX :
	E-mail	

■ 会場案内

